

**平成30 (2018)年度**

**事業計画**

**学校法人 工学院大学**

# 2018年度事業計画

## < I. 大学・大学院 >

### 1. 21世紀型の工学教育の実践とその改革

- 1.1 21世紀型の工学教育プログラムの推進
  - (1) 先進工学部新専攻(航空理工学・宇宙物理学)の開設準備
  - (2) 内部質保証体制の確立による教育成果の評価と改善
  - (3) 学部・学科の持つ専門性強化と複合領域プログラムの検討
- 1.2 国際・教養・キャリア教育(科目)の整備、強化
  - (1) コミュニケーション能力を高める英語教育の強化
  - (2) CAP(キャンパスアテンダントプログラム)の充実やフライトトレーニングプログラムの導入によるハイブリッド留学の進化
  - (3) 将来のキャリアデベロップメントの準備をサポートするプログラムの充実
- 1.3 大学院の拡充
  - (1) 2019年度からの新カリキュラムの実施準備
  - (2) 留学生受入れの拡充
  - (3) 修士課程、博士課程への進学奨励
- 1.4 学生支援プログラムの一層の充実
  - (1) 学生プロジェクトの奨励、サポート
  - (2) 学生の安全管理体制の充実(学生支援および安全推進副学長の新設)
  - (3) 就職支援センターのサービスと機能の充実

### 2. 研究活動の戦略的な発展

- 2.1 イノベーションの創発を推進する取組
  - (1) オープンイノベーションを加速するエネルギーエレクトロニクス材料研究拠点の構築
- 2.2 研究分野におけるパートナーシップの拡大
  - (1) 医薬工連携協定に基づく共同研究の推進
  - (2) 産学共同センター等の活用による共同研究の推進
- 2.3 研究力の発信と社会的評価の増進
  - (1) 「私立大学研究ブランディング事業」等のプロジェクト研究成果の積極的発信
  - (2) 「イノベーションジャパン」をはじめとする技術説明会への参加推進
- 2.4 研究及び実験環境の充実
  - (1) 安全・清潔な研究・実験環境の整備

### 3. キャンパス、教育・研究環境の整備

- 3.1 新宿・八王子の地の利、戦略性を生かした教育・研究環境の整備
  - (1) 新宿キャンパスの制震・リニューアルに向けた改修準備
  - (2) 八王子キャンパス3号館改修など、教育・研究環境の整備
- 3.2 ダイバーシティに対応した学び、働きやすい環境
  - (1) ダイバーシティの時代に対応した学生支援、サービス、設備の充実
- 3.3 ITの活用などによる情報環境のグレードアップ
  - (1) 21世紀型教育を支える情報環境・体制の整備
  - (2) 八王子キャンパス教室AV装置と新宿・八王子キャンパスの無線LAN設備の更新
- 3.4 施設・設備の安全管理の徹底
  - (1) アトリウム、アーバンテックホール天井耐震工事の実施
  - (2) エレベータ更新工事等、施設・設備更新の重点的实施

## <Ⅱ. 附属中高>

### 1. 21世紀型のグローバル人材の育成

#### 1.1 21世紀型教育の強化・発展

- (1) ブルーム型タクソミーに基づく「思考コード」を基準とした教育体系の充実
- (2) CEFR基準でC1を目指せる英語力育成環境の確立
- (3) ICTを活用したeラーニングと集合授業による「ブレンディッドラーニング」の確立
- (4) 「探求論文」への取り組みを通じた数学的・科学的思考の涵養

#### 1.2 「工学院」ならではの理数教育の充実

- (1) 高校「ハイブリッドサイエンスコース」の開設
- (2) 先進的なプログラミング教育の構築

#### 1.3 進学指導の強化

- (1) 工学院大学へ接続するための理数教育の充実
- (2) 海外大学、難関国公立大学への進学指導の強化

### 2. キャンパス、教育環境の整備

#### 2.1 大学キャンパスを活用した中高教育の実施

- (1) 新宿キャンパスを活用した特別授業の充実
- (2) 八王子キャンパス2号館を活用した中高教育の充実

#### 2.2 ITの活用などによる教育環境の向上

- (1) eラーニングと集合授業の「ブレンディッドラーニング」を可能にするICT環境の整備

## <Ⅲ. 学園全体>

### 1. 経済社会のグローバル化への対応

- (1) 国際交流プログラムおよびネットワークによる留学生支援の充実
- (2) 国際室、国際交流センターの設置

### 2. パートナーシップ(社会連携)の拡充

- (1) 地方公共団体、企業、国内の協定大学等との連携
- (2) 高大連携(国立高等専門学校を含む)の強化
- (3) アジア、アフリカの優れた大学(工科大学、理工系学部)との連携推進
- (4) 校友会、後援会との連携強化に向けた体制の検討

### 3. 社会貢献

- (1) 地域環境問題、SDG(持続可能な開発目標)への貢献
- (2) まちづくり、防災、高齢者健康などへの分野への研究成果の提供や助言
- (3) 「科学教室」など科学技術の普及事業の実施
- (4) 西新宿、八王子中野・犬目地区などキャンパス周辺地域との連携による地域の活性化
- (5) 開発途上国などからの優秀な留学生の受け入れと支援

### 4. 優れたガバナンスと教職員一体による簡素で合理的・効率的な組織・事務運営

- (1) ガバナンス体制の一層の充実
- (2) 業務の効率的な実施に向けた組織の簡素化の検討
- (3) 新事務システムの導入に向けた事務の簡素・合理・標準化の推進
- (4) 学園の情報資産としてのデータ有効活用の推進
- (5) IR室の設置による教育成果等の検証強化

### 5. 将来への投資

- (1) 投資計画に基づく教育・研究環境整備への重点的な投資の実施
- (2) 健全で堅固な財務基盤の確保

### 6. 積極的な発信

- (1) 学園HPの全面リニューアルによる発信力の強化